地区ＳＳ隊「ブラック・スピア隊(略してBR/SP)」隊集会の案内

日２０日（日）　場所　ハウス長休　18:50集合(時間に遅れないように)

19:00　開会セレモニー 服装　　制服着用(ベレーを正しくスマートに着用)

19:15　「環境衛生章」講習(庄司34講師)…事前課題=細目7(ﾚﾎﾟｰﾄ3枚)

20:15　「竹細工章」講習つづき(末吉講師)…竹カゴのつづきと竹笛他

20:45　「音楽章」講習(中村講師)…事前課題=細目6　持ち物＝スカウト歌集・楽器等

21:50　閉会セレモニー(最後までシャキッとしようぜ!)

22:00　解　散

隊　員　38団からは　徳岡龍彦　西脇淳人　八木立夫　伊藤良崇　出口浩平の５名。

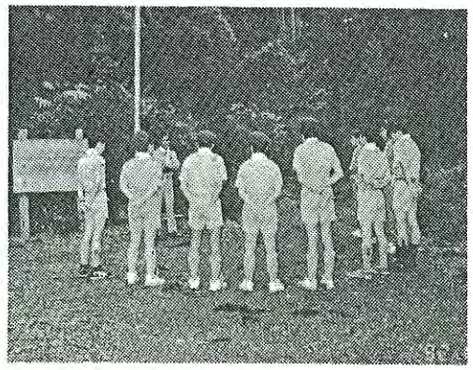
今後の技能章講習会案内

炊事章　日　時　H5,1月24日(日)09:00～16:00

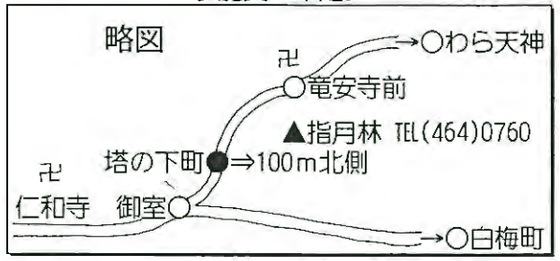
場　所　指月林(しげつりん)
右・竜安寺住吉町15ー4。

講　師　村田(4)、近藤(56)の各氏。

参加費　未定。



略図



今後の日程一覧（予定分のみ）

１２月１９日(土)17:55～「北山地区スカウトフォーラム」　85団本部

同　　20:00～ＳＳ隊集会　ＳＳＬ末吉宅

１２月２０日(日)09:30～13:00 団行事(SS隊30・RS隊25周年記念ｳｫｰｸﾗﾘｰ)

同　　19:00～ﾌﾞﾗｯｸｽﾋﾟｱ隊集会(地区ＳＳ隊)　ハウス長休

H５，１月１日　新年の集い　08:30　ハウス長休

1月１７日(日)　女子駅伝奉仕(前号で１０日となっていたのは誤り)

1月１７日(日)　車いす駅伝奉仕

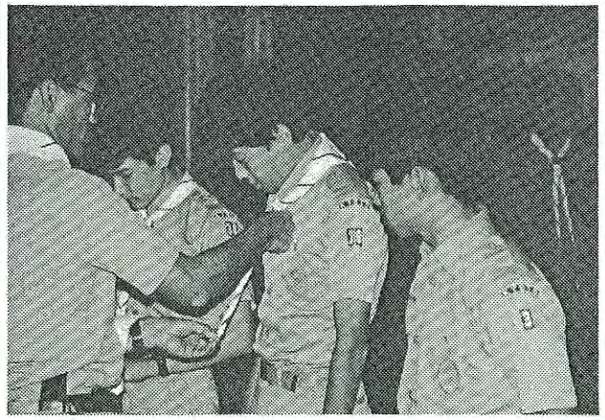
7月１９日～8月１日　ＵＳＡ派遣

LOOK WIDE NEWS KYOTO SUNHAPCHI SENIOR SCOUTS

広報ロビー

14.DEC.'92
No.010

11月15日の深夜1時に入隊式



１１月１４日(土)21:30 ＳＳ集会はパラシュートハイクでスタート、入隊式は真夜中の１時に開始された。新入隊員には、入矢次郎、北村和幸、西野誠人、松野真太郎、山本亮太の５名。ＳＳ隊チーフ、帽章、Ｇシニア章、ＳＳ進歩記録帳を授与し、仲間入りを祝った。そのほか１年間よく活動したものには、年功章を授与、セレモニーを終了。記念撮影ののち、歓迎鍋を囲んで歓談をした。新入隊員のほかの出席者は、徳岡龍彦、西脇淳人、今井清次、八木立夫、伊藤良崇、出口浩平、末吉央伯SSL、角井輝信ASSL、遠藤亘ASSLの14名と久々ににぎやかな隊集会になった。

年末団行事
SS隊30周年・RS隊25周年記念ウォークラリー
１２月２０日(日)09:30～13:00

集合・解散＝団本部広場。　制服着用。

持ち物＝時計・シルコン・筆記具

オフィシャル担当＝徳岡・西脇・千種

その他はラリーに参加(2～3人で1組)

10位まで表彰、入賞ﾁｰﾑには豪華賞品

１２月隊集会案内

日　　１２月 １９日(土)

テーマ　「北山地区スカウトフォーラム」

場　所　85団本部=北野天満宮社務所。(今出川通より右の道を北へ300m。東門を押して入る)

内　容　定例隊集会の日だが地区の臨時集会に参加する。(中3は不参加。翌日の団行事は参加)

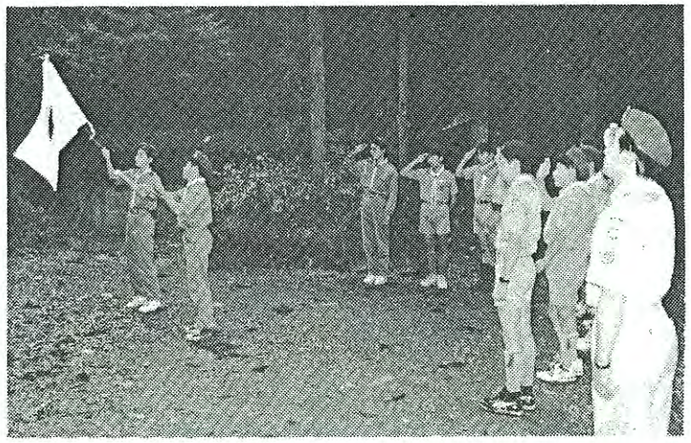
集　合　17:55 北野天満宮社務所。 18:00 開会セレモニー。

解　散　19:30 現地。 引き続きＳＳＬ末吉宅で隊集会(技能章授与と団行事の打ち合わせ)

服　装　私服。(隊のチーフ着用)　　持ち物　筆記具等適宜携行。

11 月 の 活 動 報 告

１１月１４日(土)19:00～報恩講　於 長休寺本堂
　参加者　西脇淳人、今井清次、伊藤良崇、八木立夫、松野真太郎、末吉央伯SSL
１１月１４日(土)21:30～１５日(日)08:00ＳＳ隊集会　入隊式
　参加者　徳岡龍彦、西脇淳人、今井清次、八木立夫、伊藤良崇、出口浩平、
　　(新入隊員)入矢次郎、北村和幸、西野誠人、松野真太郎、山本亮太
　　末吉央伯SSL、角井輝信ASSL、遠藤 亘 ASSL
１１月１５日(日)18:00～地区ブラックスピア隊集会　技能章講習会
　参加者　徳岡龍彦、西脇淳人、八木立夫、伊藤良崇、出口浩平、
　講　師　三村地区副コミ、末吉央伯SSL



スカウト海外派遣の希望者

来年の夏の「ＵＳＡスカウト派遣」のＳＳ隊員の希望者は、伊藤良崇君、出口浩平君、八木立夫君の３名。保護者の方々に深く感謝。感謝。ただの観光旅行に終わらせないために、事前研究が大切。そしてスカウト技能の向上にも心掛けないと……。大変じゃ!!

最 近 の 技 能 章 取 得 者（12月10日現在）

手 話 章(11/22) ＝　徳岡龍彦　西脇淳人　八木立夫　伊藤良崇
わら工章(11/22) ＝　八木立夫
カヌー章(11/15) ＝　入矢次郎　松野真太郎
　森林愛護章の細目完修(12/6) ＝ 八木立夫

ECO-SCOUTING DATA NOTE

3NV 静脈データ（主会場編）

滋賀県饗庭野とその周囲各県の20基地で繰り広げられた第３回シニアースカウト大会(３NV) は、汗と光と友情の絆のるつぼの中で、成功を収めた。

大会の、そうした脚光と動脈の部分には誰でも注目するが、ここでは活動を支えた静脈の部分に光を当てることにする。

８月３日から10日までの８日間　主会場で6432人が利用したり消費したものの典型例を、１人あたりの経費として「３NV 静脈データ（主会場編)」とした。

なお、他の20基地にも、これと同等の負担が分割されたので、大会全体では相当の金額にのぼるはずである。

項　　目	経費（円）	1人当たりの経費（円）	備　　考
し尿処理費	700,000	108.8	¥8/ℓ＋手数料
ゴミ回収費（生活ゴミは今津町が回収）	1,100,000	171.0	
温水用プロパンガス代	148,400	23.1	LPG371kg
水道料	311,533	48.4	2,348㎥
電気料	118,169	18.4	
自家発電燃料	156,874	24.4	軽油21,662.5ℓ
コピー用紙(16,255枚)	13,004	2.0	16,255枚
印刷用紙代(40,000枚)	32,000	5.0	40,000枚
計	2,579,980	401.2	

注　人数　大会本部・野営区要員　718人
　　スカウトＡ（前半）　2776人
　　スカウトＢ（後半）　2838人　中日は、ＡＢとも滞在

「秋　思」

表・裏　明・暗　苦・楽　動・静
諸行無常か色即是空　ホモサピエンスが独座をしても
冥想さえも夢想に染まり　極楽色から　ぬけ出せぬまま
心の芯が　揺らいで止まぬ
　秋の色香に感じて騒ぐ　所詮は　悟れぬホモサピエンス
　四輪駆動の手元が狂い　飽食界の縁から墜ちて
　地獄の淵に呑まれてゆくか　はたまた　救いの御手がのびるか
かげりの地球の秋思の刻は　杞憂の森に佇むばかり

やじまいわを